

TPMS タイヤ空気圧センサー

「OGツールを使ってのIDコピー操作で
補修用センサーが純正センサーIDに早変わり」

純正空気圧センサー → IDコピー → 補修用センサー OGツール

国内唯一のタイヤサービス機器メーカー

ONODANI 小野谷機工株式会社

本社〒915-0801 福井県越前市家久町63-1
TEL. 0778-22-2124 FAX. 0778-24-5533
https://www.onodani.co.jp/

**「安全第一」と
「安心第一」を
提供します。**

機械器具設置工事業・一般貨物自動車運送業・クレーン建設場重業
梱包事業・倉庫保管事業・あと施工アンカー事業・産業廃棄物収集運搬

会社 エフワイ

〒910-0102 福井市川合駒塚町57-1 <https://www.fyuk.co.jp/>
TEL: 0776-55-1133 FAX: 0776-55-1305

MA TOOL CO., LTD.

アルミ用超硬ソリッドメタルソー
SHARP SAW ALX
周速 1500m/min のハイスピード加工を実現！

A 5052 S に深さ 5mm を 1 パス
で送りスピード 1500m/min

アルミニウムに適した強スケイ角で切れ味UP
切削排出性抜群の刃形状
溶着を防ぎ長寿命を実現するALXコート
摩耗が少なくバリを抑える前面形状

株式会社 エムエーツール
〒918-8188 福井県福井市三尾野町 1-1-18
Tel 0776-33-7580 Fax 0776-33-7270
e-mail info@matoool.jp
HP www.matoool.jp

ご存知ですか？「クラッドメタル」
当社は「金属のベニヤ板」(異種金属接合材料)を作っています。

武生特殊鋼材(株)は、刃物用鋼板をはじめとして産業用材料、工芸材料等、幅広い分野に独自の製造販売を展開する、日本でも特異な独創的メーカーを自負しています。

CLAD CORPORATION

武生特殊鋼材株式会社

〒915-0857 福井県越前市四郎丸町21-2-1
TEL: 0778-24-3666 FAX: 0778-24-3719
URL: <https://www.e-tokko.com>

福井の魅力を発信

福井特集



産総研の北陸デジタルものづくりセンター

IHIと福井県、産業技術総合研究所(産総研)の3者は、航空エンジン部品の軽量化につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。軽量化を通じて航空業界が主要拠点となる。

IHIと県、産業技術総合研究所(産総研)の3者は、航空エンジン部品の軽量化につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。

2月にあつたフレイバント。万博にも同様のものを出展する。



19日の6日間、展示会などに使われている施設のEXPOメッセ

「WASEE」の文部科学省のブースの一角

で、繊維製品の資源循環を提案する計画。



福井大学は8月14日、環に連した展示を行なう。水を使用せずに染色の色・脱色ができる超臨界脱色技術を用いて、脱色され、新しい服の色として生まれ変わる様子をデジタルで疑似して体験できる。脱色の過程で、繊維製品の資源循環を提案する計画。

纖維製品の資源循環

4月に開幕した2025年大阪・関西万博は、福井の魅力を世界に発信する絶好の機会だ。万博会場では、福井の自治体や企業、大学などが持続可能な繊維産業の提案や、県内で多く登場している恐竜の化石などに関する展示で、存在感を示す。



産総研の北陸デジタルものづくりセンター

IHIと福井県、産業技術総合研究所(産総研)の3者は、航空エンジン部品の軽量化につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。軽量化を通じて航空業界が主要拠点となる。

IHIと県は、航空機の軽量化につながる「FRP」技術の開発を進め、北陸地域の産業振興や国内航空機産業につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。

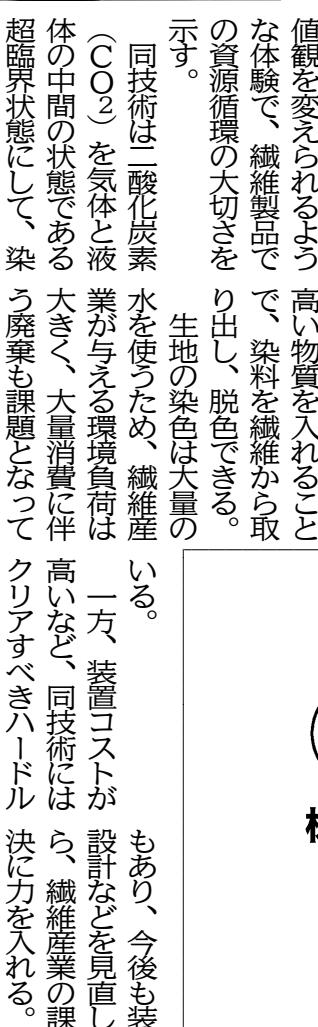
2月にあつたフレイバント。万博にも同様のものを出展する。



19日の6日間、展示会などに使われている施設のEXPOメッセ

「WASEE」の文部科学省のブースの一角

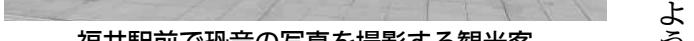
で、繊維製品の資源循環を提案する計画。



福井大学は8月14日、環に連した展示を行なう。水を使用せずに染色の色・脱色ができる超臨界脱色技術を用いて、脱色され、新しい服の色として生まれ変わる様子をデジタルで疑似して体験できる。脱色の過程で、繊維製品の資源循環を提案する計画。

纖維製品の資源循環

4月に開幕した2025年大阪・関西万博は、福井の魅力を世界に発信する絶好の機会だ。万博会場では、福井の自治体や企業、大学などが持続可能な繊維産業の提案や、県内で多く登場している恐竜の化石などに関する展示で、存在感を示す。

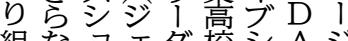


産総研の北陸デジタルものづくりセンター

IHIと福井県、産業技術総合研究所(産総研)の3者は、航空エンジン部品の軽量化につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。軽量化を通じて航空業界が主要拠点となる。

IHIと県は、航空機の軽量化につながる「FRP」技術の開発を進め、北陸地域の産業振興や国内航空機産業につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。

2月にあつたフレイバント。万博にも同様のものを出展する。



19日の6日間、展示会などに使われている施設のEXPOメッセ

「WASEE」の文部科学省のブースの一角

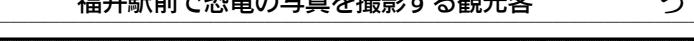
で、繊維製品の資源循環を提案する計画。



福井大学は8月14日、環に連した展示を行なう。水を使用せずに染色の色・脱色ができる超臨界脱色技術を用いて、脱色され、新しい服の色として生まれ変わる様子をデジタルで疑似して体験できる。脱色の過程で、繊維製品の資源循環を提案する計画。

纖維製品の資源循環

4月に開幕した2025年大阪・関西万博は、福井の魅力を世界に発信する絶好の機会だ。万博会場では、福井の自治体や企業、大学などが持続可能な繊維産業の提案や、県内で多く登場している恐竜の化石などに関する展示で、存在感を示す。



産総研の北陸デジタルものづくりセンター

IHIと福井県、産業技術総合研究所(産総研)の3者は、航空エンジン部品の軽量化につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。軽量化を通じて航空業界が主要拠点となる。

IHIと県は、航空機の軽量化につながる「FRP」技術の開発を進め、北陸地域の産業振興や国内航空機産業につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。

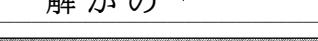
2月にあつたフレイバント。万博にも同様のものを出展する。



19日の6日間、展示会などに使われている施設のEXPOメッセ

「WASEE」の文部科学省のブースの一角

で、繊維製品の資源循環を提案する計画。



福井大学は8月14日、環に連した展示を行なう。水を使用せずに染色の色・脱色ができる超臨界脱色技術を用いて、脱色され、新しい服の色として生まれ変わる様子をデジタルで疑似して体験できる。脱色の過程で、繊維製品の資源循環を提案する計画。

纖維製品の資源循環

4月に開幕した2025年大阪・関西万博は、福井の魅力を世界に発信する絶好の機会だ。万博会場では、福井の自治体や企業、大学などが持続可能な繊維産業の提案や、県内で多く登場している恐竜の化石などに関する展示で、存在感を示す。



産総研の北陸デジタルものづくりセンター

IHIと福井県、産業技術総合研究所(産総研)の3者は、航空エンジン部品の軽量化につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。軽量化を通じて航空業界が主要拠点となる。

IHIと県は、航空機の軽量化につながる「FRP」技術の開発を進め、北陸地域の産業振興や国内航空機産業につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。

2月にあつたフレイバント。万博にも同様のものを出展する。



19日の6日間、展示会などに使われている施設のEXPOメッセ

「WASEE」の文部科学省のブースの一角

で、繊維製品の資源循環を提案する計画。



福井大学は8月14日、環に連した展示を行なう。水を使用せずに染色の色・脱色ができる超臨界脱色技術を用いて、脱色され、新しい服の色として生まれ変わる様子をデジタルで疑似して体験できる。脱色の過程で、繊維製品の資源循環を提案する計画。

纖維製品の資源循環

4月に開幕した2025年大阪・関西万博は、福井の魅力を世界に発信する絶好の機会だ。万博会場では、福井の自治体や企業、大学などが持続可能な繊維産業の提案や、県内で多く登場している恐竜の化石などに関する展示で、存在感を示す。



産総研の北陸デジタルものづくりセンター

IHIと福井県、産業技術総合研究所(産総研)の3者は、航空エンジン部品の軽量化につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。軽量化を通じて航空業界が主要拠点となる。

IHIと県は、航空機の軽量化につながる「FRP」技術の開発を進め、北陸地域の産業振興や国内航空機産業につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。

2月にあつたフレイバント。万博にも同様のものを出展する。



19日の6日間、展示会などに使われている施設のEXPOメッセ

「WASEE」の文部科学省のブースの一角

で、繊維製品の資源循環を提案する計画。



福井大学は8月14日、環に連した展示を行なう。水を使用せずに染色の色・脱色ができる超臨界脱色技術を用いて、脱色され、新しい服の色として生まれ変わる様子をデジタルで疑似して体験できる。脱色の過程で、繊維製品の資源循環を提案する計画。

纖維製品の資源循環

4月に開幕した2025年大阪・関西万博は、福井の魅力を世界に発信する絶好の機会だ。万博会場では、福井の自治体や企業、大学などが持続可能な繊維産業の提案や、県内で多く登場している恐竜の化石などに関する展示で、存在感を示す。



産総研の北陸デジタルものづくりセンター

IHIと福井県、産業技術総合研究所(産総研)の3者は、航空エンジン部品の軽量化につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。軽量化を通じて航空業界が主要拠点となる。

IHIと県は、航空機の軽量化につながる「FRP」技術の開発を進め、北陸地域の産業振興や国内航空機産業につながる革新的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)技術の創出を目指す「連携研究」を設立した。

2月にあつたフレイバント。万博にも同様のものを出展する。



19日の6日間、展示会などに使われている施設のEXPOメッセ

「WASEE」の文部科学省のブースの一角

で、繊維製品の資源循環を提案する計画。



福井大学は8月14日、環に連した展示を行なう。水を使用せずに染色の色・脱色ができる超臨界脱色技術を用いて、脱色され、新しい服の色として生まれ変わる様子をデジタルで疑似して体験できる。脱色の過程で、繊維製品の資源循環を提案する計画。

纖維製品の資源循環

4月に開幕した2025年大阪・関西万博は、福井の魅力を世界に発信する絶好の機会だ。万博会場では、福井の自治体や企業、大学などが持続可能な繊維産業の提案や、県内で多く登場している恐竜の化石などに関する展示で、存在感を示す。



産総研の北陸デジタルものづくりセンター

IHIと福井県、産業技術総合研究所(産総研)の3者は、航空エンジン部品の軽量化につながる革新的な炭素

社会と共に創る
大学になります
福井大学

国立大学全国1位

※2024年大学通信実績ランキング調査

国立大学実就職率ランキング
17年連続全国1位達成

※平成19年度~令和5年度
「複数部を有する卒業生数1,000人以上の国立大学」

就職率 98.3%

福井大学は、それぞれの卒業生が学生時代に身につけた
スキルを確に企業でさらに修練を重ねて活躍できる
社会人基礎力が高く評価されています。

文京キャンパス(教育学部・工学部・国際地域学部) / 〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号 TEL.0776-23-0500(代表)
松岡キャンパス(医学部・附属病院) / 〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23号3番地 TEL.0776-61-3111(代表)
敦賀キャンパス(附属国際原子力工学研究所) / 〒914-0055 福井県敦賀市鉄輪町1丁目3番33号 TEL.0770-25-0021(代表)

福井工業大学

Fukui University of Technology

宇宙がもっと、近くなる。

福井工業大学は2020年からJAXAと共同研究契約を締結。
2024年、口径13.5m高性能パラボラアンテナをあわらキャンパスに新設。
大学・民間で国内唯一の「月軌道までの衛星運用が可能」な衛星地上局へ。

福井工業大学あわらキャンパスに、2022年口径3.9mパラボラアンテナを整備。
2024年には口径13.5mのパラボラアンテナを整備し、あわら宇宙センターを設立しました。地球周回軌道から月軌道までの衛星運用を可能とする衛星地上局は大学・民間で国内唯一であり、この地上局が世界の宇宙開発および宇宙産業に貢献する人材育成の拠点となることを目指します。

あわら宇宙センターHP
<https://www.fukui-ut.ac.jp/awara-sc/>

福井工業大学あわらキャンパス
■お問い合わせ 福井工業大学 社会連携推進課 〒910-8505 福井県福井市学園3丁目6番1号 TEL: 0120-99-7361 <https://www.fukui-ut.ac.jp/awara-sc/>

福井特集

強み融合イノベ創出

福井大学 学長 内木 宏延氏



社会が大きく変化する中、4月に新学長に就任されました。福井大学の使命は、「山椒は小粒でもびっくり」と辛いという言葉が好きで、この言葉をモットーに、小さくとも福井県に貢献するにはブランドを明確にし、地域に特化した取り組みを行い、特色あ

インタビュー

社会に開かれた大学に

福井工業大学 学長 掛下 知行氏



「少子化が進む中で、定員確保が一番の課題。地方にある私立大学が生じ残るにはブランドを明確にし、地域に特化した取り組みを行い、特色あ



未来共創テキスタイルセンター開設

福井大学産官連携「I」を文京キャンパス本部は、織維産業の革新や宇宙分野の研究開発などを外部とのオーピンペーションで推進する拠点「未来共創テキスタイルセンター」を設けた。地場産業である織

2050年のカーボンニュートラル(温室効果ガス排出量削減)を目標に、福井大学、産業技術総合研究所、福井県立大学、福井県の4者が脱炭素関連技術で相互協力する協定を締結した。地場産業である織

脱炭素で産学官連携

宇宙分野で知名度向上

IWASHITA

イワシタ HP



つくるを、極める。

オーダーメイドとカスタマイズを駆使して
オンリーワンの工作機械を製造します！



IWASHITA INDUSTRIAL CO., LTD.

IWASHITA 株式会社イワシタ

〒910-2175 福井県福井市円成寺町1-6 TEL (0776) 41-0666 FAX (0776) 41-3715



清川メッキ工業株式会社

<http://kiyokawa.co.jp>

〒918-8515

TEL.0776-23-2912

FAX.0776-21-7402



FUKUVI

化学のチカラで一步先をいく「安心」と「驚き」の価値を提供する。
フクビ化学は、地球をクマなく見つめ、考え、想い続けています。

www.fukubi.co.jp

フクビ 検索